

NEWS RELEASE

北大阪トラックターミナル1号棟が、「DBJ Green Building 認証」の「極めて優れた「環境・社会への配慮」がなされた建物」として認証を取得しました。



泉北高速鉄道株式会社（本社：大阪府和泉市、代表取締役社長：金森哲朗）では、当社が所有する「北大阪トラックターミナル」の再開発を進めています。その起点となる「北大阪トラックターミナル1号棟」（大阪府茨木市宮島二丁目）を令和2年4月に竣工しました。

このたび、同建物が、株式会社日本政策投資銀行から、「DBJ Green Building 認証」において「極めて優れた「環境・社会への配慮」がなされた建物」として認証を取得いたしました。同認証は、環境性能やテナント利便性、オーナーや物件関係者の取組等を評価するものです。

特に以下の3点を高く評価され、認証が付与されました。

1. 館内全ての照明がLED照明となっているほか、外壁断熱パネルや人感センサー、自動水栓等の採用により省エネ・省資源に配慮している点
2. 十分な床荷重、柱スパン、天井高を有しており、ドックレベラーや雨に濡れないトラックバースを備えているなど、物流施設として優れた建物性能を有している点
3. ラウンジや屋上庭園、喫煙室の設置による分煙など、従業員のリフレッシュ・ウェルネスへの配慮に加え、顧客満足度調査を実施し施設運営の改善にも努めている点

■「北大阪トラックターミナル1号棟」概要

所在地 大阪府茨木市宮島二丁目

竣工 令和2年4月

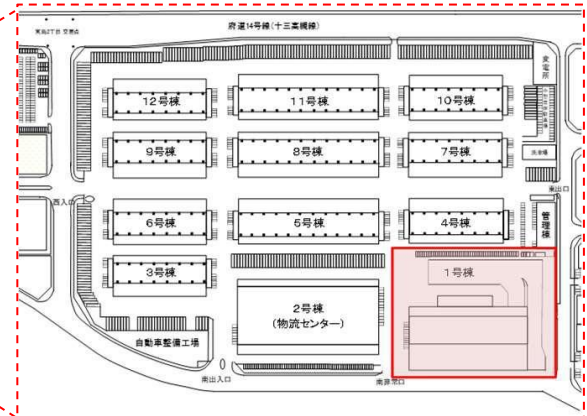
延床面積 約49,980㎡(約15,100坪)

構造 地上4階建(1～3階柱:RC造、梁:S造、4階S造)

環境対応 LED照明、外壁サンドイッチパネル、屋根遮熱塗装



北大阪トラックターミナル位置図



北大阪トラックターミナル拡大図

(参考) DBJ Green Building 認証の概要

DBJ Green Building 認証とは、株式会社日本政策投資銀行により、環境・社会への配慮がなされた不動産 (Green Building) を支援するために創設された認証制度です。対象物件の環境性能に加えて、防災やコミュニティへの配慮等を含む様々なステークホルダーへの対応を含めた総合的な評価に基づき、社会・経済に求められる不動産を評価・認証しています。

以上